

# *Safety Drivers*

～ 交通マナーと事故の悲惨さ～

( 2 班 )

メンバー

山村啓介 三輪純一 阿部尋 中島亮太 鈴木英之 鳴美裕之

テーマ

「交通マナーと事故の悲惨さ」

コンセプト

現在、日本では数多くの交通事故が発生している。交通事故の多くの原因はマナーの悪さである。

速度超過は今や当たり前、運転中の携帯電話の使用、

飲酒運転、標識無視、信号無視、駐車違反など悪質なものが多い。しかし事故の悲惨さということをもっと理解してほしい。事故は最悪「死」に至る。「一瞬の気の緩みが一生をダメにする」ということを心に秘めて交通社会に出て欲しい。

調査方法

インターネット、アンケート、平針運転試験場、本などで資料を集めて徹底的に分析をし、交通マナーと事故の悲惨さについて調査をした。

主な作業分担

「運転免許：三輪 速度超過：中島 飲酒運転：鈴木 携帯電話：鳴美  
駐車違反：阿部 道路交通：山村」 など

## 発表の流れ

挨拶 コンセプト 運転免許とは 速度超過 飲酒運転 携帯電話 駐車違反  
警察の取り組み 道路工事 まとめ メッセージ

## 分析結果

今回は速度超過、飲酒運転、携帯電話、駐車違反などについてアンケート  
やインターネットなどで調べ、分析したが意外と道路交通ということに関しては  
いいかげんな考えを持っている人が多かった。  
「少しくらいならいいだろう」「多分大丈夫だろう」などといった意見がかなりあった。  
自動車学校でいろいろ教わったはずなのに非常に残念な結果に終わって  
しまった。しかしこの機会に安全ということもっと考えてほしい。

## まとめ

今回、この交通マナーと事故の悲惨さということを調べ、分析して改めて感じる  
事は、「交通と命」ということである。例えば速度超過でも10%程度ならよい  
だろうという意見が多かったが、この10%が生死の分かれ目となることもある。  
携帯電話にしても車を降りてから掛ける、掛けないとでも生死の分かれ目になることは  
ある。ほんの少しのことで人生が変わってしまうということ  
が改めてわかった。みなさんにもこの事はよく理解してほしい。

## メッセージ

Safety Drivers は道路交通ということについて徹底的に調べました。  
なぜこの道路交通というテーマにしかかるとまず「命」という重要なことを調べ  
たかったからです。それには身近な交通というものが一番みなさんに理解してい  
ただけと思ったからです。運転免許を持っている人はもちろん。持っていない人もい  
ずれは取得するでしょう。交通事故の悲惨さということをこの機会にみなさんにわかっ  
てほしいと思っています。